

運用報告書 (全体版)

第11期<決算日2019年9月18日>

ファンド・コロワイド〈DC年金〉

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2008年10月1日から無期限です。 なお、クローズド期間はありません。
運用方針	原則として、株式会社コロワイド（以下「コロワイド社」といいます。）の発行する普通株式のみに投資を行い、当該株式の値動きを反映させるとともに、信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	原則として、コロワイド社の発行する普通株式のみに投資を行います。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は委託会社が配当等収益等を中心に決定します。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ファンド・コロワイド〈DC年金〉」は、2019年9月18日に第11期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			コロワイド株価		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
7期(2015年9月18日)	円 30,444	円 0	% 22.3	33,305	% 23.8	% 98.7	% -	百万円 123
8期(2016年9月20日)	34,590	0	13.6	38,190	14.7	98.9	-	173
9期(2017年9月19日)	38,252	0	10.6	42,669	11.7	98.9	-	202
10期(2018年9月18日)	55,595	0	45.3	62,734	47.0	98.9	-	350
11期(2019年9月18日)	38,390	0	△30.9	43,499	△30.7	98.9	-	275

(注1) 基準価額は1万円当たり(以下同じ)。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

(注3) 参考指数(コロワイド株価)は設定日(2008年10月1日)の前営業日の株価を10,000とし、配当(課税前)を再投資したものと仮定して指数化したものです(以下同じ)。

(注4) 株式先物比率は買建比率-売建比率(以下同じ)。

(注5) 純資産総額の単位未満は切捨て。

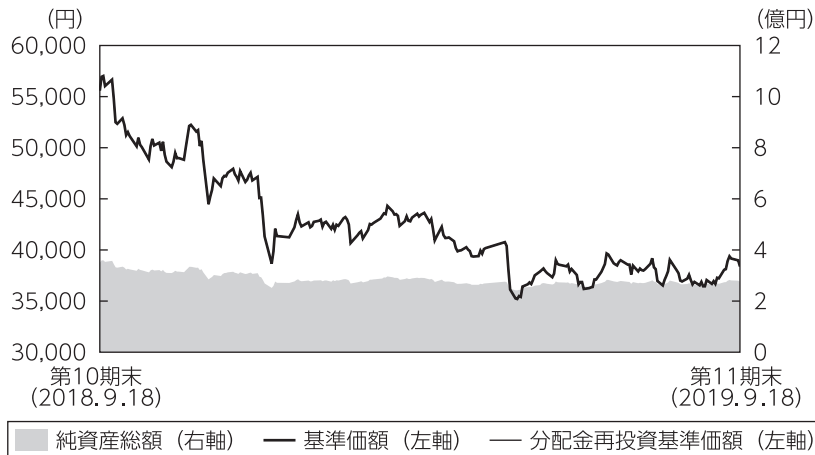
当期中の基準価額と参考指数推移

	基準価額		コロワイド株価		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2018年9月18日	円 55,595	% -	62,734	% -	% 98.9	% -
第11期	9月末	△5.9	59,019	△5.9	98.7	-
	10月末	△11.0	55,811	△11.0	98.8	-
	11月末	△14.5	53,639	△14.5	98.8	-
	12月末	△25.6	46,634	△25.7	98.8	-
	2019年1月末	△23.6	47,934	△23.6	98.9	-
	2月末	△21.7	49,152	△21.7	98.8	-
	3月末	△25.7	46,632	△25.7	98.7	-
	4月末	△27.7	45,412	△27.6	98.9	-
	5月末	△32.1	42,645	△32.0	98.8	-
	6月末	△33.2	41,953	△33.1	98.8	-
	7月末	△31.1	43,336	△30.9	98.8	-
8月末	△33.3	41,953	△33.1	98.9	-	
(期末)2019年9月18日	38,390	△30.9	43,499	△30.7	98.9	-

(注) 騰落率は対期首比。

当期中の運用経過 (2018年9月19日から2019年9月18日まで)

基準価額等の推移



第11期首： 55,595円
 第11期末： 38,390円
 (既払分配金0円)
 騰落率： △30.9%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

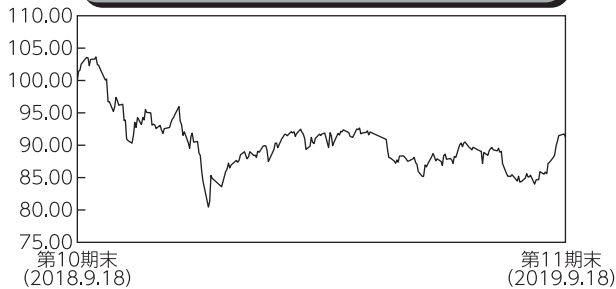
基準価額の主な変動要因

当ファンドの運用方針に従い、コロワイド株式に投資を行った結果、当該銘柄の値動きを反映して基準価額は下落しました。

投資環境

●国内株式市況

東証株価指数（TOPIX）の推移



(注) 期首の値を100として指数化しています。

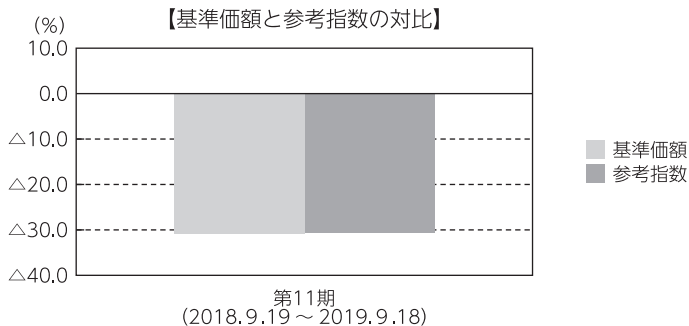
国内株式市場は下落しました。米中貿易摩擦の激化による世界的な景気減速懸念から企業業績に下方修正懸念が強まったことや、トランプ大統領の政権運営を巡る不透明感などから、昨年末にかけて、大幅下落となりました。年明け1月には、米連邦準備制度理事会（FRB）から利上げに慎重なスタンスが示され、米国株が堅調に推移したことから、国内株も上昇に転じました。しかし、5月に米国による対中関税引き上げが実施されたことから相場は急落、その後も、世界景気の先行き懸念から軟調な展開が続きました。期末にかけては、米中通商協議が10月に再開されるとの報道や英国の政治的混乱を巡る懸念の後退などが好感され、急反発する展開となりました。

ポートフォリオについて

当期の運用につきましては、当ファンドの運用方針に従い、コロナイド株式を高位に組入れ、当該銘柄の値動きを反映した投資成果を目指して運用を行いました。なお、期中の株式組入比率は、概ね98%以上に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、配当等収益等の水準や基準価額の水準などを勘案した結果、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2018年9月19日 ～2019年9月18日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	40,017円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

今後の運用方針

今後の運用につきましても、コロナイド株式を高位に組入れ、当該銘柄の値動きを反映した投資成果を目指して運用を行います。

1 万口当たりの費用明細

項目	第11期		項目の概要
	(2018年9月19日 ～2019年9月18日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	343円	0.810%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は42,366円です。
(投信会社)	(183)	(0.432)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(137)	(0.324)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(23)	(0.054)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.004	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(2)	(0.004)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	－	－	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
			有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	1	0.002	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(ー)	(ー)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(ー)	(ー)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	346	0.816	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

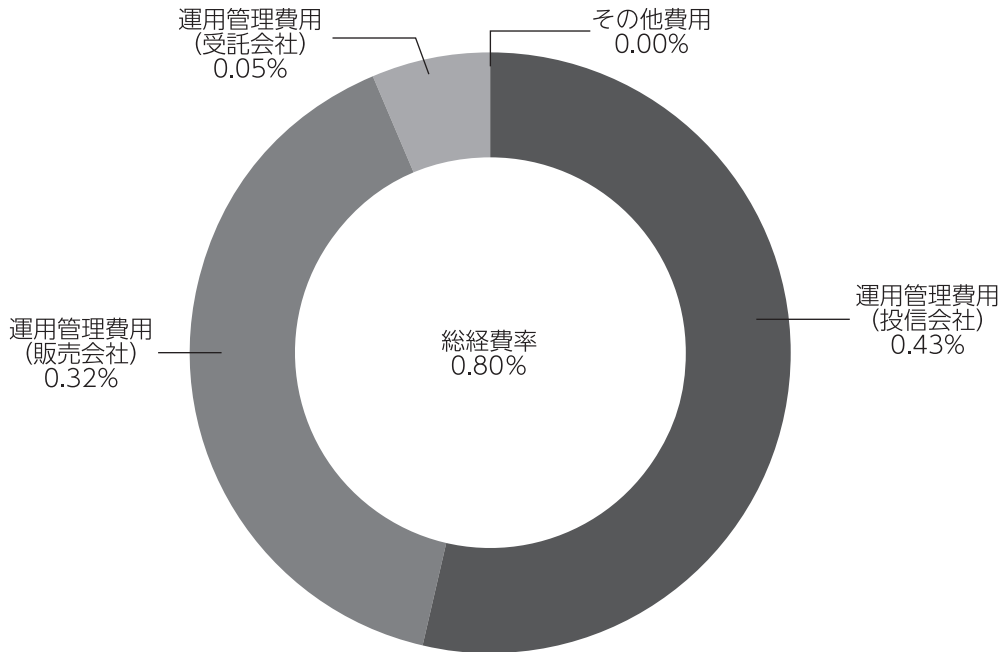
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.80%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

期中の売買及び取引の状況 (2018年9月19日から2019年9月18日まで)

株式

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
国内	千株 24	千円 57,281	千株 9	千円 22,392

(注1) 金額は受渡代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	79,673千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	282,402千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.28

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2018年9月19日から2019年9月18日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$ %
株 式	百万円 57	百万円 41	71.9	百万円 22	百万円 14	63.6

(2) 当期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	12千円
うち利害関係人への支払額 (B)	8千円
(B) / (A)	69.3%

* 金額の単位未満は切捨て。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、みずほ証券です。

組入資産の明細

2019年9月18日現在

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
小売業 (100.0%)	千株	千株	千円	
コロナイド	112.1	127.3	272,167	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	112	127	272,167
		1銘柄	1銘柄	<98.9%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

2019年9月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
コロナイド等、その他	272,167	98.3
投資信託財産総額	4,581	1.7
	276,748	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年9月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	276,748,526円
コロナイド等	4,581,126
株 式 (評価額)	272,167,400
(B) 負 債	1,458,515
未 払 解 約 金	355,357
未 払 信 託 報 酬	1,100,973
未 払 利 息	10
そ の 他 未 払 費 用	2,175
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	275,290,011
元 本	71,708,845
次 期 繰 越 損 益 金	203,581,166
(D) 受 益 権 総 口 数	71,708,845口
1万口当たり基準価額 (C / D)	38,390円

(注1) 当期末における1口当たり純資産額 3.8390円

(注2) その他未払費用 監査費用等を計上しています。

(注3) 期首元本額 63,018,016円

期中追加設定元本額 15,328,989円

期中一部解約元本額 6,638,160円

損益の状況

(2018年9月19日から2019年9月18日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	587,204円
受 取 配 当 金	590,500
受 取 利 息	10
受 取 利 損	△ 3,306
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△101,941,829
売 買 益 損	6,955,158
売 買 損 益	△108,896,987
(C) 信 託 報 酬	△ 2,310,412
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△103,665,037
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	131,269,211
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	175,976,992
(配 当 等 相 当 額)	(155,694,178)
(売 買 損 益 相 当 額)	(20,282,814)
(G) 計 算 (D + E + F)	203,581,166
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	203,581,166
追 加 信 託 差 損 益 金	175,976,992
(配 当 等 相 当 額)	(155,694,178)
(売 買 損 益 相 当 額)	(20,282,814)
分 配 準 備 積 立 金	131,269,211
繰 越 損 益	△103,665,037

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※ 本運用報告書作成時点においては、当計算期間に係る当ファンドの監査は終了していません。